

電力の小売営業に関する指針の改訂案の パブリックコメントの結果について

(趣旨)

電力の小売営業に関する指針の改定案について、パブリックコメントに寄せられた意見の状況をご報告させていただきます。

主なポイント

1. これまでの検討状況について

本指針は、小売の全面自由化に伴い、様々な事業者が電気事業に参入することを踏まえ、関係事業者が電気事業法及びその関係法令を遵守するための指針を示すとともに、関係事業者による自主的な取組を促す指針を示すものであり、これによって、電気の需要家の保護の充実に図り、需要家が安心して電気の供給を受けられるようにするとともに、電気事業の健全な発達に資することを目的とし、平成28年1月に制定された。

今般、小売全面自由化前後の状況や、本指針等に係る取組状況調査の結果及び電力・ガス取引監視等委員会 制度設計専門会合における議論等を踏まえ、本指針の改訂について検討を行った。その後、本指針の改定案について6月1日から6月30日にかけて、パブリックコメントを募集したところ。

2. パブリックコメントの結果

パブリックコメントでは、計32通の意見をいただいた。パブリックコメントで提出された意見を事務局にて精査中であり、改正案の修正の要否について検討を行った上、後日改めて経済産業大臣への建議についてご議論頂く予定。